

マサエさん（100歳）  
大垣市 大正6年生まれ）

笑顔がとても似合う中  
近特に笑うようになっ  
人になるまでを加茂郡  
知県名古屋市で過ごし  
始めた20代から大垣市



## 、住みやすいまちであってほしい

喜んでこれでよかった。本  
「いい所」一。

繰り返し話す中山マサエ  
かとつで子ども2人を育  
育めない中、たくさんの人  
ったそうで、その恩を今  
く思っています。

から、よく口にするのは  
「いい」という言葉。どんな事に  
を持ち接するのがモ  
です。

思い出を尋ねると、「お  
さん行ったかな」と答えて  
中でも大垣まつりが特に  
のことで、歳を重ねてか  
やひ孫さんと楽しんでき

やかな所が好きマサエ  
の人たちとおしゃべりす  
く日課にしてきたとか。



昭和36年の大垣まつりの様  
子。特に夜宮が好きだっ  
と話すマサエさん。

「話す相手がいることは大切なこと。  
今日だってお話をしに来てくれて本当  
にうれしいよ」と、人とのつながりを  
大切にする心を教えてくれました。

「大垣は暮らしやすくてやさしい人  
が多い。ずっとそういう所であってほ  
しい。昔も大変だったけど、今も大変  
な時代。若い人はとても頑張ってる  
ね」と穏やかなまなざしで語ってくれ  
たマサエさん。その表情は、これから  
を担う若者たちを温かく見守ってくれ  
ているようでした。

- 完成
- ター学習館が完成
- える
- 公園が完成
- 博を開催
- 館を開設
- 延360年祭を開催
- 安八郡墨俣町と合併
- 式典を開催
- 路「水都ブリッジ」

- 2010（平成22年）子育て総合支援センターを開設
- 2012（"24年）奥の細道むすびの地記念館が完成
- 2013（"25年）昼飯大塚古墳歴史公園が完成
- 2016（"28年）キッズピアおおがき子育て支援センターが完成
- 2017（"29年）男女共同参画センター「ハートリンクおおがき」が開所

合併記念式典



奥の細道むすびの地記念館オープン

## 「思い出のアルバム」 昔の写真・映像を募集

市は、昔の市内の写真  
を公開し、まちの様  
子を振り返るホーム  
ページ「思い出のアル  
バム」の作成を進めて  
います。現在、市民の皆  
さんなどから同HPに  
公開するための写真や  
映像を募集中。ぜひ、  
ご応募ください。

詳しくは、「思い出のアルバム」HPをご覧ください  
くか、秘書広報課（☎47-7376）へ。



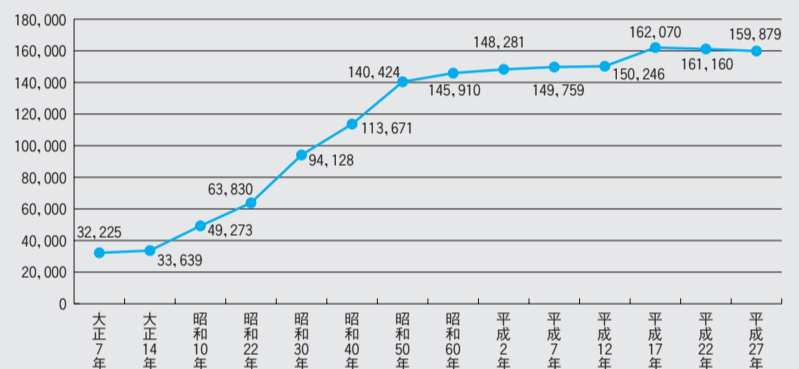
写真・映像の公開は、  
平成30年4月1日予定

## 統計で見るまちの発展 人口と産業の移り変わり

大正7年 平成27年  
人口 **3万2,225人** → **15万9,879人**

国勢調査（各年10月1日現在）

※大正7年は市制施行時の戸籍人口



市制施行当時の人口は  
3万2,225人だった大垣  
市。現在、約16万もの市  
民が市内で生活を営んで  
います。



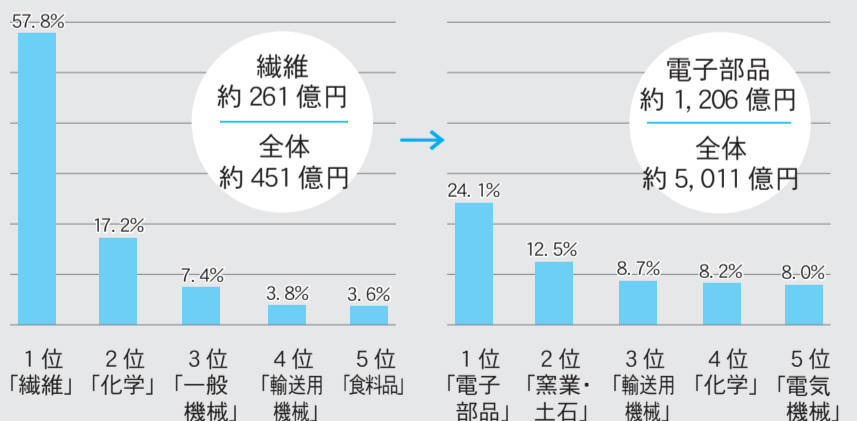
市制施行頃の大垣  
駅前通り。100年間  
でまち並みも大き  
く変わりました。

## 主要産業「繊維」→「電子部品」

### ＜製造品出荷額の上位5業種の変遷＞

昭和35年 経済産業省「工業統計調査」

平成28年 総務省「経済センサス」



昭和期は、繊維工業が工業全体の約6割を占め、大垣を  
象徴する主要産業でした。現在では、電子部品・デバイス・  
電子回路製造業が全体の約2.5割と最も多いシェアを占め  
ています。